# 平成30年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 19 千葉県立千葉西高等学校 全日制の課程 普通科

# 1 期待する生徒像

次のアからウのすべてを満たす生徒。

- ア 基本的生活習慣及び学習における基礎・基本が確実に身についている生徒。
- イ 学習活動・学校行事及び部活動等に意欲的に取り組む生徒。
- ウ 思いやりがあり、積極性・向上心に優れ、将来社会に貢献できる生徒。

## 2 選抜資料

(1) 学力検査	5 教科の学力検査の得点		
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書		
(3) 面 接	受検者5名・評価者3名の集団面接 検査時間:1グループ約10分		

## 3 評価項目及び評価基準

## (1) 学力検査

評価項目	評価基準
5 教科の得点合計	5 教科の得点の合計により 5 0 0 点満点で評価する。

## (2) 調査書

アの数値にイ, ウについて加点(上限33点)したものを調査書の得点とする。

評価項目		評価基準	
ア	教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。 評定1の教科がある場合は、審議の対象とする。	
1	出欠の記録	3か年皆勤の場合は、3点を加点する。 各学年において20日以上の欠席がある場合は、審議の 対象とする。	
ウ	行動の記録 特別活動の記録 部活動の記録 及び特記事項	行動の記録および特別活動の記録等で,学級活動,生徒 会活動,学校行事,部活動,その他を30点満点で加点 する。	
工	総合所見	記載内容を総合的に判定する際の参考とする。	

#### (3) 面接

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a (優れている)・b (標準的である)・c (問題がある)の3段階で評価する。

3名の評価者の評価の組み合わせ(aaa~ccc)ごとに得点化する。(10点満点)

評価項目		評価基準	
ア	志望の動機	志望の動機が明確である。	
イ	学習意欲等	学習目標が明確であり,意欲的に取り組もうとしている。	
ウ	特別活動等	部活動等に意欲的に取り組もうとしている。	

## 4 選抜方法

## (1) 選抜の方法

「学力検査の成績」,「調査書の得点」,「第2日の検査(面接)の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、各選抜資料の評価等について慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

#### 〈総得点の満点の内訳〉

学力検査の	調査書の得点		第2日の検査の得点	総得点
成績	評定(算式1)	加点	面接	
500 点	$(135+\alpha-\mathrm{m})$ 点	33 点	10 点	$(678 + \alpha - m)$ 点

(算式1) α・・・・県が定める評定合計の標準値95

m・・・・当該志願者の在籍する中学校の第3学年(義務教育学校にあっては、後期課程の第3学年)の評定の 全学年の合計値の平均値

#### (2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加えるが、提出されたことにより、 不利益な取り扱いをすることはない。